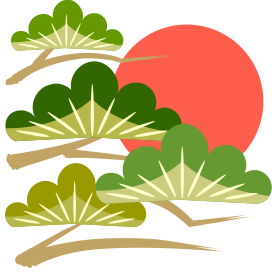


観覧車

障害者支援施設
よこはまりバーサイド泉
〒245-0017
横浜市泉区下飯田町 355
TEL 045-804-2191
FAX 045-803-6239
E-mail riverside-2@ysjk.jp
URL <http://www8.ocn.ne.jp/~river/>



～新年度を迎えるにあたって～

次長 朝倉 勝裕

平成21年夏の終わりの歴史的な与野党逆転の政権交代劇から半年、新政権により障害者自立支援法廃止が明言されました。今後、障害者総合福祉法（仮称）として討議されていくようです。

リバーサイド泉も平成22年度より、支援課を入所支援課と日中支援課の2つの課に分け、総務課と昨年事業所を外に構えた地域支援事業所の4課の新体制でスタートすることになりました。

これは、1つにはサービスの質と量を確実に確保していくため、2つ目には地域ニーズに応え生活介護施設（日中活動の通所施設）を開所するための体制です。「報・連・相」を徹底することでより充実が図れることでしょう。

経営の基本「人・物・金」に集約される3つの重要な課題があります。質の高いサービスを提供するには優秀な人材と連携の取れた体制が必要です。また利用者・職員にとっては生活（活動）しやすく、働きやすい環境（ハード面、ソフト面）が重要です。これらを充実させ、継続させる資金が必要です。この3つのバランスが重要なカギです。

この1年は特に、人（人材育成）、物（環境整備）の充実を図るため資金が厳しくなることが予想されます。職員一丸となって地域から選ばれる、挨拶と明るい笑顔の飛び交う活気あふれる施設づくりにご協力ください。

利用者の皆様の気持

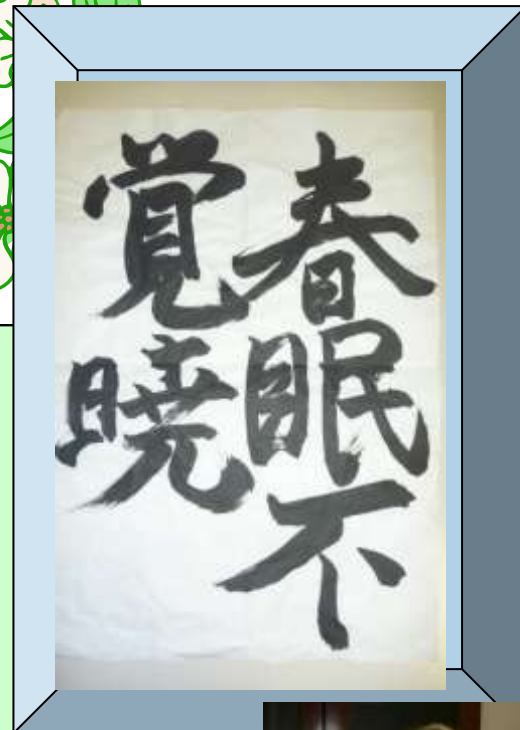


「あいさつって大事」

私が思うのは、リバーの職員が、通所に来ている人たちや外部の人たちにもっとあいさつして欲しいのよ。リバーには悪いけど、他の所に行くともっとあいさつしているから、よくリバーの人はあいさつしないって聞くよ。もっとあいさつすれば、ボランティアが来てくれると思うのよね。来やすくなると思うよ。すぐには無理だから、徐々になおして欲しいと思う。

佐藤一美

～書～



山口舞子



～詩～

杉本佳代子



「チューリップ」

チューリップってつよい。あきいきゆうこんをうえ、さむいふゆをのりこえて、はるにはパーとさく。わたしもチューリップのように、つよくたくましくなりたいな。

「いちごちゃん」

いちごちゃん
私の大好きな
いちごちゃん
どこにいったのか
いちごちゃん

あった！

冷蔵庫の中にかくれていた
迷子のいちごちゃん
送ってきた
迷子のいちごちゃん
なかった
冷蔵庫の中にあった
大きいいちごちゃん

長谷川光子



ち、抱負集

～俳句～

尾崎宣民



青空に
くるりくるりと
枯れ葉舞う

田中節子



亡き母の
アルバムを手に
日向ぼこ

南恭一



梅の木
花は咲けども
名残り雪

「ゆめのところ」

僕は一利用者です。ここの施設はよいところです。なぜなら、あらゆる年の利用者と、一生懸命働く職員がいる所だからです。僕はこの施設にいることを幸せに感じます。だから、やめられません。

木村聡史



「今年こそ」

今年度は、一泊旅行や外出支援に行きたい！また、ゆっくり静かな老後をお過ごしに行きたい。

河合幸江

「リバーでの生活」

私は一昨年の4月からリバーに通い始めました。私はリハビリを主にやりたいので通い始めました。その他に私がやっているのは作業です。始めは何をやっているのか解らず私に出来ることは色塗りしかないと思ってそれをやっていました。私の中でもっと他に右手を使う作業を探していましたら、ちぎりと言う作業なら右手も使うのでやりますと言いました。

新堀浩史

月・水・金は午前中、リハビリをやっています。リハビリの後に創作もやっています。午後は、主に作業です。木曜日は午前午後作業をやっています。創作ではその月に合う絵に色を塗ったりしています。その他に余暇活動にも参加をしています。これからも頑張ります。



「救いの手」～災害時における食事提供の取り組み～ 栄養士

阪神淡路大震災また新潟中越地震における災害時の状況を食の視点から考えた時、＜備蓄食品を円滑に提供出来る仕組みの必要性＞を感じました。いつ起こるか分からない災害の為に、施設では昨年度より取り組みをしてきました。

備蓄食品を訓練食として食し、利用者自身でどのようなものかを確認してもらう形であり、その準備はすべて、支援職員が行いました。その結果は、用意している非常食（備品類含）また既存の提供方法では、個々の障害に対応できないことが分かりました。

利用者にとっては施設が自宅であり、災害が起きてもすぐに対応できる準備を、今後も続けていき「衛生環境に配慮した、安全で質の高い食事の提供」を目指していきたいと思います。



食事を準備する時ここまで出来なくても、缶カンを準備しておけばいつでも使うことができます。



ストローやおしぼりもこのように箱へ収納しておけば、災害以外でもすぐに使えて便利です。

「地域にバリアフリーを」岡田幸三 山口舞子

全国にはさまざまな障害の人たちが町を利用しています。横浜駅西口も多くの人々が行きかう場所ですが、車椅子を使う者には、段差もあり、違法駐車も多く、自由に行き来できる状況ではありませんでした。今日にいたるまで、警察交番、市役所、相鉄ムービルのオーナーなど多数の所にバリアフリーのお願いをしてきました。話が前に進まず時間はかかりましたが、ようやく横浜相鉄ムービル前の歩道に車椅子マークを設置する運びになりました。このバリアフリーが設置された目的は、障害者・高齢者・子供ベビーカーを押した妊婦さん方でも安心して街の暮らしを楽しめることです。これを見ていただいた他の市や県にもバリアフリーの設備などが充実していくことを願っています。私たちが安心できる地域や町づくりを求めてこれからも活動を続けていきます。



ホームヘルパー派遣します 「居宅サポート・リバーサイド泉」

当施設では、障害者・高齢者ホームヘルパーサービスを提供しています。よこはまりバーサイド泉25年のキャリアを生かし、真心をもってサービスします。

サービス内容・・・介護保険・自立支援法に基づく身体介護、家事援助、移動介護

同時にホームヘルパーを募集しています。

Tel 045-806-0238

担当：阿部、林

ボランティア募集！

○障害のある方の日中活動をお手伝いして下さる方を募集しています。

クラフト講座、書道講座、創作、縫い物、園芸、清拭きり、ピアノなど楽器の演奏・・・

初めての方でも、事前に施設見学や車椅子講習があります。興味のある方はボランティア担当までお気軽にご連絡ください。

Tel 045-804-2191

ボランティア担当/蓑和、上杉、奥住、島田

ホームページリニューアルしました！！

よこはまりバーサイド泉

検索

検索してみてください♡